

第10号
2023

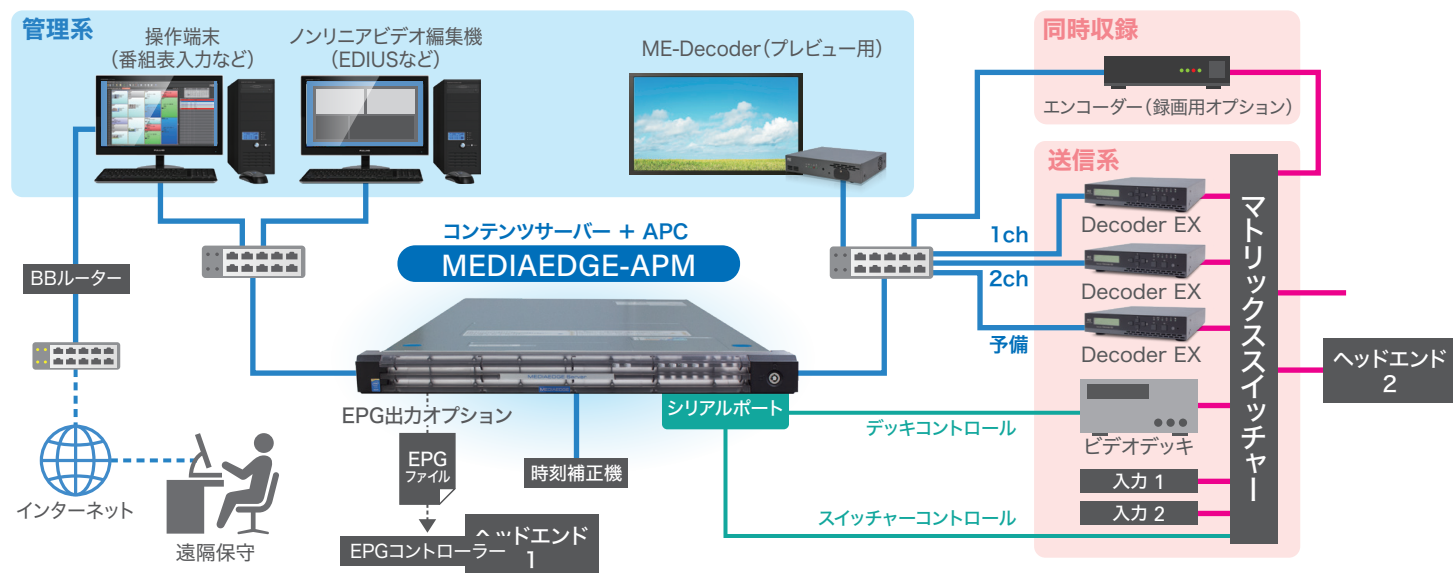
MEDIAEDGE APM通信

信頼性抜群！全国200ヶ所以上で
導入実績！

MEDIAEDGE-APM とは

MEDIAEDGE-APM は、映像送出システムです。このシステムは、15 年以上の導入実績を持つ MEDIAEDGE システムを基に開発され、" APC システム " と " 送出サーバー " の機能を 1 つのシステムに結合しました。その結果、コストパフォーマンスに優れた画期的なシステムが誕生しました。このシステムでは、スケジューラー・スイッチャー制御・外部機器制御など、従来の APC の機能を 1 つのサーバーシステムで実現することができます。現在では、ケーブルテレビ局を中心に官公庁や学校など、幅広いお客様に活用されています。

— LAN — ビデオ/音声 — RS422/RS232C — HDMI



主な特長

多彩な機能で放送送出をサポートします

- ・スケジューラー・スイッチャー制御・外部機器制御を1台のサーバーシステムで実現。
- ・最大16chまでのチャンネル拡張に対応（蓄積型は最大99ch）。
- ・使いやすい操作画面で直感的な操作が可能。
- ・スケジュールリストで空き時間を一目で確認。

オプションでさらなる機能追加も可能

- ・国内ヘッドエンドメーカー各社のEPGデータに対応。
- ・録画収録も可能で大事な番組を保存。
- ・お悔やみ情報を自動で表示して配慮のある放送に。

緊急時も安心！柔軟な送出機能も魅力です

- ・任意の静止画・動画・テロップを割り込んで送出可能。
- ・管理ソフトウェアからスイッチャーの切り替えが簡単に。

冗長化もサポート！安定した放送環境を提供します

MEDIAEDGE-APMは放送業界で高く評価されており、あらゆるニーズに対応します。
信頼性、柔軟性、使いやすさを兼ね備えた画期的なシステムです。

コンテンツ仮登録

送出用コンテンツ作成前でもスケジュール登録が可能です。仮登録に正規コンテンツを登録するだけで、送出コンテンツの登録作業が完了します。



コンテンツ有効期限設定

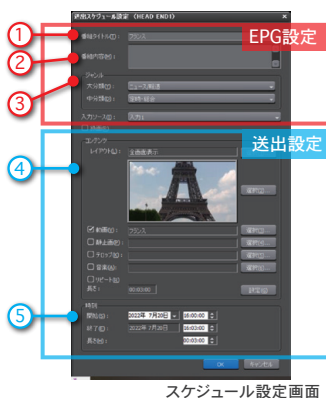
コンテンツごとに個別の有効期限を設定できます。スケジュール登録時に放送可能かを簡単に判断できます。

EPGの自動登録

送出スケジュール登録時に、EPGスケジュールを自動的に登録できます。

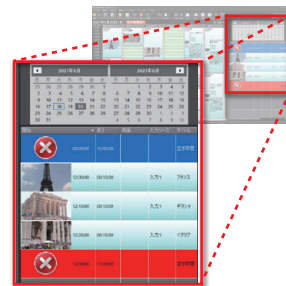
- EPG設定**
- ① 番組タイトルを入力します。
 - ② 番組内容を入力します。
 - ③ ジャンル情報を選択します。

- 送出設定**
- ④ サーバー送出用コンテンツを選択します。
 - ⑤ スケジュールの開始時刻を設定します。



カレンダー表示

スケジューラー画面ではカレンダーを表示できます。全体登録の内容確認や空き時間の有無確認が簡単に行えます。
また、クリックで任意の日付にジャンプすることも可能です。



録画仮登録コンテンツ機能

送出チャンネルの録画終了前にスケジュールを仮登録できる機能が追加されました。

録画スケジュールを登録すると、録画仮登録コンテンツとして登録されます。この録画仮登録コンテンツは、録画終了を待たずに送出スケジュールに登録できます。例えば、13:00~15:00にライン入力で録画スケジュールを登録すると、録画仮登録コンテンツが作成されます。この録画完了を待つことなく、16:00からそのコンテンツを送出するスケジュールが登録可能になり、自動的に録画が完了したコンテンツが16:00から放送されます。



放送確認書出力

放送確認書オプションを有効にすると、スケジューラーの送出スケジュール検索画面に「放送確認書」ボタンが追加されます。

放送確認書ボタンをクリックすると、放送確認書画面が表示されます。そこでお客様情報や自社情報を入力し、情報を保存したり放送確認書を出力したりすることができるようになりました。



これらの機能により、MEDIAEDGE-APMは使いやすさと効率性を追求した放送送出を実現しています。

新機能のご紹介

MEDIAEDGE-APM Ver.11.0 で追加された主な機能をご紹介します。

プレビュー位置の変更

コンテンツ一覧画面からのプレビューでは、スライダーを使用して位置を変更できるようになりました。プレビューを使いながら簡単に目的の箇所をチェックできます。

録画仮登録コンテンツの生成

録画スケジュール登録時に、録画仮登録コンテンツが自動的に生成されるようになりました。待つことなく送出スケジュールに登録でき、効率的な制作が可能です。

EPG スケジュールの連動改善

EPG スケジュールを連動して登録する際に、秒を切り上げる機能が追加されました。正確なスケジュール管理が可能です。

パフォーマンスの改良

サムネイル生成処理とソフトプレビュー処理が改良され、より高速かつスムーズな操作が実現されました。

録画スケジュールの終了時刻の変更

実行中の録画スケジュールの終了時刻を変更できるようになりました。柔軟なスケジュール管理が可能です。

初期値設定の追加

コンテンツ登録時のサムネイル位置と動画開始位置の初期値設定が追加されました。手間を省きながらスムーズな登録が行えます。

スケジュールの削除禁止設定

実行中のスケジュールの削除禁止設定が追加されました。誤った操作によるスケジュールの誤削除を防ぎます。

さらに使いやすい MEDIAEDGE-APM 新機能オプションが登場

MEDIAEDGE-APM 簡易同録制御オプション

— LAN — ビデオ/音声 — HDMI



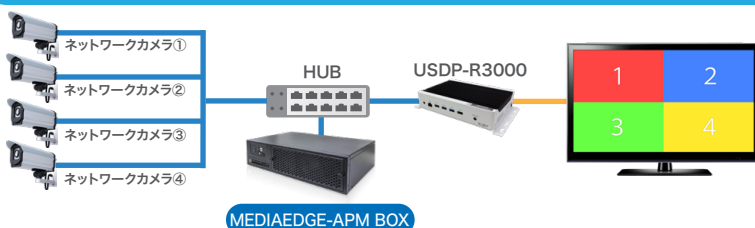
MEDIAEDGE-APM はエンコーダと連携し入力信号を受信して録画制御を行います。その録画データを NAS などに保存することで効果的に簡易同録制御を行います。

MEDIAEDGE-APM BOX 簡易同録制御オプション



MEDIAEDGE-APM BOX はエンコーダと連携しエンコーダに入力された SDI 信号を受信し録画制御を行います。その録画データを NAS などに保存することで効果的に簡易同録制御を行います。

MEDIAEDGE-APM BOX 道路・河川カメラ表示モデル



MEDIAEDGE-APM BOX から USDP-R3000 を制御してネットワークカメラなど河川や道路監視を行います。緊急割り込み切り替えソフト Me Live Control も付属しています。災害などの不測の事態の際もいち早く視聴者へ発信可能です。

その他注目製品

拠点間映像伝送サービス

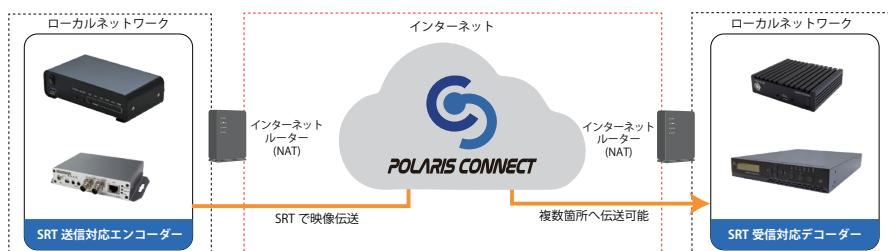


POLARIS CONNECT

インターネット回線で映像伝送

Polaris Connect (ポラリスコネクト) は NAT 下にあるエンコーダーとデコーダーをインターネット回線を利用して接続し映像伝送を実現する基本料金+稼働時間 / データ転送量による従量課金のクラウドサービスです。SRT 方式にも対応し安定配信かつ暗号化による複数拠点への配信が IP アドレスで送受信制限が可能です。

SRT 安定配信 + 暗号化



インターネット回線を利用して映像伝送

固定 IP アドレスや VPN などを利用せずに映像伝送を行えます。伝送する映像に必要なビットレートの通信速度が確保可能であれば、インターネット回線を利用して映像伝送を実現

映像伝送プロトコルは SRT 方式を採用

映像伝送を行う上で、リアルタイム性と映像品質の両方を確保できるプロトコルとして注目されている SRT(Secure Reliable Transport) 方式による映像伝送方式を採用。インターネット回線を利用して安心して映像を伝送することができます。

MEDIAEDGE-APM はおかげさまで
全国で 200 件以上のお客さまに
導入いただきました
これからもご愛顧よろしく願いいたします

詳しい製品情報をホームページで公開中



MEDIAEDGE-APM



MEDIAEDGE-APM BOX



Polaris Connect



お問い合わせ

システムのご相談・デモのお申し込みなど、当社HPお問い合わせページから、または、お電話でお問い合わせください。

●仕様の詳細や動作環境については、ホームページ等をご覧ください。 ●予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。 ●メディアエッジ製品の名称はメディアエッジ株式会社の商標または登録商標です。 ●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を利用して他人の著作物の録音・録画をする場合、特定の場合を除き著作権者から許諾を得る必要があります。また、本製品を利用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

MEDIAEDGE

メディアエッジ株式会社

神戸本社 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル23F TEL:078-265-1551 FAX:078-265-1550
東京本部 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-13-4 室ビル7F TEL:03-3517-1655 FAX:03-3517-1657
名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦3-11-25 アーク栄錦ニュービジネスビル608号室 TEL:052-857-1881 FAX:052-857-1882
e-mail : info@mediaedge.co.jp

最新の製品情報はWEBで <http://www.mediaedge.co.jp>



MEDIAEDGE HPへ